

和食・麺処 **サガミ**  
**SAGAMI Siena**  
**7月NEW OPEN**

Milano Centrale 店 ☎ 02-2416-9051  
 Modena 店 ☎ 059-397-0854  
 Bologna 店 (MANYI-SAGAMI店) ☎ 051-506-5619  
 Parma 店 (NEW) ☎ 0521-390313

絶賛営業中!

みんなであそぼう!

www.sagami.it

HAZAMA

**Ristorante HAZAMA**  
 地中海の食材を活かした日本料理店。  
 デリバリー・テイクアウト承ります。

Via Savona 41  
 20144 Milano  
 T +39 02 09955972  
 www.ristorantehazama.com

隔月刊日本語新聞  
 2021年7-8月号

**No. 32**

隔月刊日本語新聞 - PUBBLICAZIONE PERIODICA GRATUITA distribuita in Italia ANNO 5 - NUMERO 4 - LUGLIO/AGOSTO 2021 | Edito da: Geiennette Editore S.a.s. Testata giornalistica iscritta al Tribunale di Milano n° 53 del 23/01/2017

**夏休み増大号** JOURNAL

ようこそ魅惑の旅に!  
 Partiamo per un viaggio!

Curiosare il Giappone  
 Articoli in italiano da pag. 6

**わくわく**するイタリア新聞





http://www.ciaojournal.com/  
ciao@ciaojournal.com

Ciao Journal イタリア新聞

ciao\_journal

CiaoJournal

Ciao Journal

**Ciao! Journal 広告掲載料金  
Tariffe per pubblicità**

広告一回掲載料金

**Tariffe Pubblicità per una singola uscita modulo (mm59×59)**

€140+IVA (mm59×59)

€60+IVA (mm59×26.5)

**1ページ Prima pagina**

タイトル上 sopra la testata €380+IVA

**2,3,16 ページ Pagina 2,3,16 €200+IVA**

上記の料金に広告原稿作成代は含みません。

I prezzi non contengono il costo per l'elaborazione degli impianti.

**チャオジャーナル無料配布先募集**

●一回の送料はミラノ・ローマ市内8ユーロ、イタリアの他地域15ユーロ

●ご希望部数100部までクーリエサービスにて送付

●本誌p.2の無料配布先、弊紙HPの配布先マップに御社名記載

詳細のお問い合わせ

Per maggiori informazioni scrivere a ciao@ciaojournal.com

**CIAO! Journal 無料配布先 (一部)  
Dove trovare CIAO! Journal**

**Milano** Consolato Generale del Giappone a Milano, JETRO, 日本人学校, Brera 歯科, Sagami, A.CLA.MI, Poporoya, Shiro, Ristorante Osaka, G81 Bento & mood, Yazawa, Gastronomia Yamamoto, Tenoha, Tenoha Ramen, Tanabata, Alimentari Gaghe, Tozai, Hair Salon Otto, Hazama, Endo Tomoyoshi, Studio Ypslion, Università degli Studi di Milano (Facoltà di Mediazione Linguistica), Grand Hotel et de Milan, Park Hyatt, Mandarin Oriental Hotel, Info Point Milano, Hotel Brunelleschi, Atelier Tokuda

**Roma** Ambasciata del Giappone, Istituto Giapponese di Cultura, 日本人学校, Ristorante Sushisen, Zensushi

**Torino** Ristorante Japs, Takoyaki Minamoto

**Bologna** Ristorante Manyi-Sagami

**Como** Miciscirube

**Modena** Sagami

**Parma** Sagami

**Lucca** Bobble Bobble

**Palermo** Ho Bento

**Tokyo** Istituto Italiano di Cultura Tokyo, サルトリア・イブシロン

**Kobe** 神戸日伊協会

政界アラカルト夏休み特別編

**再び星空が見える  
詩聖ダンテによせて**

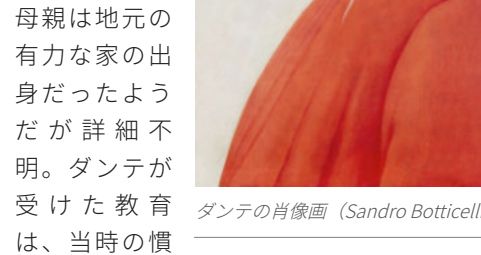
**3月25日**は「ダンテの日」(Dantedì)であった。ダンテとはあの『神曲』の作者、ダンテ・アリギエーリ(1265~1321)だ。内閣府のサイトには「3月25日をダンテ・アリギエーリの国家記念日“Dantedì”とする。研究者諸氏が一致して、この日はダンテが黄泉の国への旅を始めた日と見なしている」「2021年は詩聖の死後700周年に当たる重要な年であり、学校や文化団体は催しを企画して世界的にダンテの天才を思い起こす絶好の機会」との説明がついている。

さて今回はコロナから少し離れて、イタリアが国を挙げて記念するダンテについて見てみよう。

**生まれ**

ダンテは1265年のふたご座の月(5~6月)にフィレンツェに生まれた。生家はシニョーリア広場から徒歩3分のところにある。ダンテの作品の普及に大きく貢献したボッカッチョ(1313~1375)の『ダンテを称賛する小論』によると、ダンテの母親は息子が生まれる前、「清水の流れる広大な野原の、背の高い月桂樹の下で、生まれただけの息子といる夢を見た」そうだ。「息子は手を伸ばして月桂樹の木の实を取って食べたかと思うと立派なクジャクになった」。正に「正夢」だったのだ。

家の社会的地位はそれほど高くはなかったものの裕福だった。父親は両替商・金貸しで且つフィレンツェ裁判所検事。



ダンテの肖像画 (Sandro Botticelli)

母親は地元の有力な家の出身だったが詳細不明。ダンテが受けた教育は、当時の慣習に従って数学、幾何、音楽、天文学の4科目と、弁証法、文法、修辞の3科目だと推定されている。20歳の頃、博学の政治家ブルネット・ラティーニと出会い、多大な教養を授かった。また同じ頃、12歳の時にお見合いした名家の娘ジェンマ・ドナーティと盛大な挙式を以て結婚した。しかし彼女に言及した文章は一行たりとも見つかっていないため、「それほどぞっこんではなかった」とボッカッチョは推測している。ダンテは詩人でありながら、フィレンツェ自治都市の行政高官、百人委員会委員、特使などの政治的要職に就いていた。そしてこの立場が災難をもたらすことになる。

**追放**

13~14世紀の欧州は教皇派(ゲルフ)と皇帝派(ギベリン)の争いが激しかった。フィレンツェでは皇帝派は追放され、教皇派が幅を利かせていた。しかしその同じ教皇派が更に、保守的な黒派と民衆的で穏健な白派に分裂し、内紛が起こっていた。ダンテは穏健派の白ゲルフに所属しており、時の教皇ボニファチオ8世を「教会の腐り切ったモラルの具現」

お気軽なランチに  
お仕事の接待に  
お仕事帰りにちよっと一杯!  
ご利用下さい。

**SHIRO POPOROYA**

Via Eustachi, 20 Milano  
02 83972091  
定休日:日曜日、火曜ランチ

Piazza Lima  
Via Eustachi  
Via Malocchi  
Viale Abruzzi

Piazza VIII Nov. 1917  
**SHIRO POPOROYA**

と見なしていたため、教皇のフィレンツェへの干渉を徹底阻害した。

白黒の内乱が悪化すると、ボニファチオ8世はフランスの力を借りてこれを鎮圧し、教皇に反発する白派を弾圧。その結果、1302年3月、ダンテは仲間と共にフィレンツェ追放の宣告を受け、しかも戻ってくれば死刑が待っていた。「ダンテ・アリギエーリは汚職、詐欺、不正、小児愛云々の罪により」とあること無いこと書き立てられ、「罰金金貨5000枚、公務は永遠に禁止、フィレンツェから永久追放の刑に処す。もしいるのが見つかって逮捕された場合は死ぬまで火あぶりの刑に処す」とした判決文が、フィレンツェ資料館に保存されている。

生まれ育った故郷、かのベアトリーチェに出会い（ダンテが理想とした女性として知られている）、執政にも携わったフィレンツェを追放された後は、食客（しょっかく）としてカッラーラ、アレツォ、ルッカ、ヴェローナ等の宮廷を転々とし、1318年ラヴェンナのポレンタ公の宮廷に収まった。そして1321年9月、マラリアにかかってあつという間に亡くなってしまった。詩人54歳の時であった。「三途の川の向こうを訪れ、運命の限り君主制を歌いけり。星々の中、魂は祝福され創造主の御元に着きし。無慈悲な祖国フィレンツェを追われた我がダンテここに眠る」と記した墓碑がラヴェンナ市内の「ダンテ・アリギエーリ通り」にあるダンテ廟に収められている。

### 『神曲』

『Divina Commedia』は、放浪の身とな

った1306年から1321年の間に執筆されたと考えられている。当初のタイトルは「Commedia」だったが、ダンテに陶酔したボッカッチョが「Divina」を加えた。

●構成：まず「地獄」「煉獄」「天国」の三つのCantica（詩篇）に分かれている。そして各詩篇はそれぞれ33のCanto（詩章）から成る。地獄篇のみ、前置きとなる詩章が1つ加わるため34章。つまり『神曲』は合計100の詩章でできている。

一つ一つの詩章は、3行詩が平均して40～50連つらなっていてできている。3行詩は全て、1行が11の音節（Endecasillabo=11音節詩）から成り立っている上、1行目と3行目、そして2行目と次の3行詩の1行目が韻を踏んでいる。『神曲』は全体で4711連というおびただしい数の3行詩からなっているため、ダンテは日常「物事を3行詩で考えていた」と言われ、彼の3行詩はダンテ式3行詩（terzina dantesca）と呼ばれている。

●内容：人生の半ば（35歳）にあった作者が、エルサレムの前にある暗い森の中で正しい道を見失い、地獄と煉獄（れんごく）では古代ローマの詩人ウェルギリウスに導かれながら、罰を受ける罪人達に遭遇し、天国では理想の女性ベアトリーチェに導かれて祝福された人々に出会う過程を謳っている（ダンテはウェルギリウスを自らの先導者とした）。

ダンテによると、地獄は逆円錐形で地中に突き刺さっている。9層から成っており、罪が重い者ほど底に近い場所に投げ

（p.4につづく）

ブシラ歯科  
 一般歯科  
 小児歯科  
 矯正歯科

フィジオセラピー  
 偏頭痛 肩こり 腰痛  
 リンパマッサージ

BRERA STUDIO MEDICO  
 Via Fatebenefratelli, 4 Milano  
 (地下鉄 Lanza - Turati 近く)  
 日本語専用ダイヤル 340-2497054

GAGHE  
 korean & japanese food shop

가게  
 korean & japanese food shop

Via Piacenza, 24 - 20135 Milano  
 Tel 02 84076284  
 M3 Porta Romana

COUPON 10% SCONTO CON  
 "CIAO JOURNAL"



## 目次 / Indice

- p.2 再び星空が見える  
- 詩聖ダンテによせて
- p.4 かけあしイタリアのニュース
- p.6 素晴らしいmade in Italy  
- われら人気のピエモンテ牛
- p.6 I nostri famosi bovini piemontesi
- p.10 調味料の話：味噌
- p.10 Condimenti della cucina giapponese: il miso
- p.11 Dunque parliamo  
- スーパーマリオ
- p.12 イタリアの街角  
- フィレンツェ巡礼
- p.12 Pellegrinaggio a Firenze
- p.16 日本を斬る!  
- こんなオリンピックに魅力が感じられる？
- p.16 Il Giappone visto da un italiano residente a Tokyo  
- Cosa ne pensate delle Olimpiadi?
- p.19 Ciao! Journal in piazza  
- 掲示板/annunci

**CIAO!**  
 JOURNAL

**Ciao! Journal Pubblicazione Periodica**

**Registrazione**  
 Tribunale di Milano n°53 del 23/01/2017  
**Direttore Editoriale** Junko Kataoka  
**Direttore Responsabile** Eugenio Bersani  
**Editing e pubblicità** Geienneffe Editore S.a.s.  
**C.F. e Partita IVA:** 09698530962  
**C.C.I.A.A. di Milano REA n°:** MI-2108642  
**Mail:** ciao@ciaojournal.com  
**Web:** www.ciaojournal.com  
**Redazione:** Junko Kataoka, Natsu Funabashi, Isato Prugger  
**Progetto grafico:** Gabriel Suzuki Studio  
**Revisione in italiano:** Fulvio Cattaneo

**Hanno collaborato a questo numero:**  
 Guido Garnerò, Takako Yamada, Masaru Takanashi, Kayoko Takanashi, Ryoko Shito, Camilla Troisi, Masae Takanashi, Kyoko Higuma, Sara Callea, Natsumi Kan, Itaru Ito, Federico Bianchi, Masao Yamanashi

**Foto in copertina:** Natsugrafa

**Tipografia:** Gruppo Stampa GB s.r.l.  
 Viale Spagna, 154 - 20093 Cologno Monzese  
 Finito di stampare nel mese di luglio 2021

Riproduzione riservata © Geienneffe Editore S.a.s.



かけあし  
イタリアのニュース



2021年4月

●18日、一日のワクチン接種者35万8000人。●19日、他国に先駆けイスラエルが屋外でのマスク着用義務解除。ブレシャ県山岳共同体役場職員20人以上が野生の保護鳥65種の焼き鳥パーティーをしていた。●21日、カラブリアの救急消防隊員（67歳）が2005～20年、一度も出勤せずに給与を横領し15年間で58万8000ユーロ。●22日、22時以降外出禁止措置にレーガが反対しドラギ内閣初の亀裂。●23日、2018年崩落のジェノバのモランディ高架橋。問題の橋桁は1967年完成から1度も検査せず。●6日、変異種感染爆発のインドから伊に入国禁止。ペルーで宣教活動の伊女性惨殺。●27日、映画館とレストラン（屋外着席）再開、ミラノでは朝6時の放映満席。ヴェネト州でインド変異株感染者2名。●29日、70年代極左テロリスト7名が仏で逮捕。ミラノ

の国際家具見本市「Salone del Mobile」が9月に開催予定。●30日、ワクチン接種、一日50万人。コリエーレ紙「南部のリモート授業でPCの無い生徒34%」。

5月

●3日、インテルが11年ぶりセリエAチャンピオン。ミラノのドウオモ広場にマスク無しのファン3万人。ヴェローナで20日間で宝くじ「Gratta e vinci」に2度当たったブラジル人が捜査対象。●7日、Brexitで外国船による漁業が禁止されたにも関わらず、英領ジャージー島周辺で漁を続ける仏漁船を威嚇するため英軍艦2隻発動。仏が「ジャージー島への電力供給を停止する」と応酬。19年7月ローマでカラビニエーリを刺殺した米学生2名に無期懲役。●8日、シチリアでアストラゼネカ社ワクチンの半数が未使用。ロンバルディア州「要らないならこっちに回して」。17世紀にヴェネツィアで印刷されたガリレオ・ガリレイの著書9冊がマドリッド国立図書館から無くなっていた。●9

日、ローマ南部ラティーナの洞窟でネアンデルタール人9体の骨発見。●11日、中部マッサ市で女子学生がワクチン6人分を誤って一度に接種される。●12日、依然閉鎖のテーマパーク、ショッピングセンター、カジノ従業員等がローマのポポロ広場で抗議デモ。カザン（ロシア）の中学校で、同校卒業生（19歳）が猟銃で生徒7人教員2人射殺。●14日、コリエーレ紙「1か月で集中治療患者45%減」。カステッロ（ペルージャ）の教区主任司祭と代理司祭が結婚を理由に辞職。●15日、19年7月難民131人を乗せた救助船グレゴレッティ号上陸を許可せず、不法監禁罪に問われていた元内務相サルヴィーニ無罪に。●16日、EUから伊への観光客はPCR検査陰性後、10日間の検疫義務無し。国家衛生院「国民約2700万人が予防接種を受けた。感染者80%減」。●17日、コロナの1日の死者数100人を下回る。●19日、外出禁止の時間帯が23時以降に。レストラン（戸外のテーブルのみ）が賑わう。仏では美術館や博物館が開館。スペ

政界アラカルト夏休み特別編

(p.3からつづく)

込まれる。一番深い底にいるのは裏切者だ。罪が重いはずの人殺しはなぜか、parolaccia（冒涇の言葉）を浴びせる者よりも上にいる。怠け者や洗礼を受け

銭に執着する者、善いことを積極的にしない者、自分の犯した罪を悔いて贖うべき人間が入っている。神聖ローマ皇帝フリードリヒ2世（ローマ教会と対立したことから、ダンテにとっては異教異端の

配置されている。不思議なことに、ダンテをフィレンツェから追い出した政敵ボニファチオ8世は天国に入れており、ダンテ自身は煉獄の最上階止まりとなっている。



ダンテによる地獄 (Sandro Botticelli)

なかった者達はずっと上に配置。ちなみにダンテは若き日の恩師ブルネット・ラティーニを、この地獄に配置している。煉獄は大洋に浮かぶ円錐形の山だ。金

罪)や、ロミオとジュリエットで知られるモンタギューとキャピレットの一族はここに入れられている。ここもまた9層に分割されており、罪が軽くなるにつれて天に近づく仕組みだ。ウェルギリウスとダンテは険しい坂道を上って天国に近づいて行く。天国に入る手前で、ダンテの導き手はウェルギリウスから理想の女性ベアトリーチェに代わる。

こうして作品に登場する人物はなんと364人。まず地獄から天国までの構造を設定し、人間1人1人について「この人は何をしたからどこ」と素性を理解して居場所を与えた。そしてそのいきさつを、1行置きに韻を踏んだ数千もの3行詩に収めた。人間わざとは思えない…。

現代イタリア語の父

13世紀半ば、(ラテン語ではない)俗語による清新体「Dolce Stil Novo」の抒情詩がトスカーナに広まりつつあった。これはプロバンスの抒情詩に触発され、前述の皇帝フリードリヒ2世のシチリアの宮廷で起こった文学運動で、ダンテもその影響を受けたとみられる。

天国はこれまた9層からなる球形の世界で、聖人や教皇をはじめ数々の至福者が

一部の知識階級のみが使用していたラテン語ではなく、民衆の話し言葉で書かれた彼の3行詩群は容易に人々に受け入れ



インの町セウタに難民5000人がモロッコから押し寄せる。●20日、高等保健衛生局「コロナから治癒した人と予防接種を受けた人を合わせると国民の50%が抗体を持っている」。●23日、14か月ぶりにスキー場再開。●24日、マッジョーレ湖畔ストレーザのロープウェイで車両落下し乗客15名中14名死亡。アテネからリトアニアに向かうライアンエア（乗客171人）がベラルーシの戦闘機にハイジャックされ、ミンスクに着陸。同機に乗っていた反体制派レポーターの逮捕が目的。●28日、バレリーナのカルラ・フラッチさん死去（84歳）。インテルを本年度スクデットに導いたコンテ監督、経費削減方針を拒否して契約破棄。●29日、指揮者クラウディオ・アッパードが設立した「服役者や子供の重症患者の社会復帰や療法的手段として音楽を用いる慈善団体」がコロナ禍の資金難で閉鎖。●31日、コロナの死者44人にまで減少。コリエレ紙「2018年第1次コンテ内閣成立時から今までの3年間に別の党派に鞍替えした議員

259人」。ゴミ処理計画不備でローマ市各所にゴミの山。

## 6月

●1日、伊最大の製鉄工場ILVA（ターラント）の前代所有者リーヴァ兄弟が「周辺住民の健康と環境に甚大な被害を及ぼした」罪で20年以上の懲役。レストラン屋内での食事可。ロープウェイ落下事故で唯一生存の5歳男児が蘇生室から出る。●2日、日常に戻るに連れ、コック、ウェイター、木工職人、溶接工などの人手不足深刻。ラツィオとカンパーニアで高校5年生を対象に予防接種開始。●4日、EUで1回は予防接種を受けた人の数が米国を抜いて1億7500万人。●5日、レツジョ・エミリアで4月、家族の決めた婚姻を拒否したパキスタン女性が行方不明となった事件で、家族に殺人疑惑。●6日、11～13日に英国開催のG7で、アマゾンやFBなど世界レベルで活動する企業に最低15%のIVAを課すことで合意。●7日、7州が白ゾーンに。屋内のレストラン

やプール、テーマパークがオープン。●9日、伊軍が20年の駐屯を終了しアフガニスタンから撤退。●11日、5月25日にジェノヴァで年齢の区別なく予防接種を促進するオープンデーに参加してアストラゼネカを接種した18歳女子、脳血栓で死亡。「UEFA EURO 2020」開始。●13日、UEFAデンマーク-フィンランド戦でインテルのクリスチャン・エリクセンが心臓麻痺で試合中断。無事に蘇生。●14日、ローマ近郊で外で遊んでいた子供2名と通行人1名を男がピストルで射殺した後、自宅で自殺。●15日、アストラゼネカ接種年齢変更を受け、伊国家薬品庁（AIFA）が1回目と2回目の異種投与（他の会社製）を許可。1日の感染者数が10か月ぶりに1000人を下回り907人。

Natsumi Kan



煉獄の入り口 (Gustave Doré)

られた。その結果『神曲』は大ヒットし、イタリア各地に広まった。「ラテン語と庶民語（俗語）のどちらがより高貴か

といえば、それは庶民語である。なぜなら、人類が最初に使用したのがこちらであり、世界中で自然に使われ続けている言葉だからだ。これに対してラテン語は不自然な感じがする」（ダンテの『庶民語について/De Vulgari eloquentia』より）。ダンテの力でトスカーナ方言は各地に普及しイタリア語の基盤となっていった。実際、現在使用されているイタリア語の90%はその頃の言葉と言われている。このためダンテは「偉大なる詩人」(Sommo Poeta)で

あり、「現代イタリア語の父」と呼ばれている。

## 再び星空が見えるところに

「話し言葉で韻を踏んだ短い3行詩の集まり」。この、当時画期的だった謳い方が皆に受け入れられた。ラップやヒップホップの雰囲気似ていたのかもしれないと思い、最初の3行詩2つをダンテ式3行詩で日本語にしてみた。

35歳で道に迷った  
何が正義か分からない  
暗い森の中にいた

その恐怖は言い難い  
思うと背筋が凍り付く  
荒涼・過酷なその道に

そして再び星空が見えるところに我々は出た (E quindi uscimmo a riveder le stelle)。これは地獄篇最後の1行だ。長い地獄の旅を終えたダンテが狭い道を抜けて地表に再び立ち、初めて星空を目にし

た場面である。コロナ禍の昨年12月7日、ミラノスカラ座のこけら落とし公演がオンラインで行われた時、コロナの収束を願ってこの一文がタイトルに使用された。そしてイタリアはいま、（部分的にはあれ）マスク無しの段階まで漕ぎつけた。地獄から出て星空の見える所へとようやく…。

Masao Yamanashi



天国のダンテとベアトリーチェ (Gustave Doré)



# われら人気のピエモンテ牛

私がアルプスの麓に広がるピエモンテ州で暮らすようになってから、10年が経ちました。千葉県の小さな漁師町で生まれ育ち、魚中心だった食生活は一変。波の様に連なる丘陵の風景に囲まれて過ごす現在は「肉、肉、牛肉！」の毎日です。



1951年のVendemmia (ぶどうの収穫) にて。農耕から運搬まで大活躍していた当時のピエモンテ牛／  
Alla Vendemmia del 1951, quando i bovini piemontesi venivano ancora sfruttati come forza lavoro per il traino di carri e attrezzi agricoli. ©Sciorio-Azienda Vitivinicola, Costigliole d'Asti.



ピエモンテ牛の名を、皆さんも耳にしたことがあるのではないのでしょうか？ピエモンテ牛はZebù (コブウシの意) に起源を持つとされる在来種 (ある地域に古くから存在する生物種) で、チーズ生産のためにその乳は昔から重宝されてきました。また、トラクターなどの無い時代に農作業に欠かせない動力として大いに活躍し、その役目を退いた後はじっくりと時間をかけて肥育され、長く厳しい冬を乗り切る人々の重要な栄養源となっていたのです。

## ファッソーネ

牛は、主に2つの用途で飼育されています。乳用と食肉用です。「乳用種」は、白黒まだら模様のホルスタインが有名ですね。一方、ピエモンテ牛は「肉用種」です (前述のようによつてはチーズ生産のための乳がより重要だったのですが)。統計によると、イタリア国内で飼育

## I nostri famosi bovini piemontesi

Sono passati ormai dieci anni da quando vivo in Piemonte, regione che deve il suo nome proprio alla sua posizione geografica ai piedi delle Alpi. Io, che sono nata e cresciuta in un villaggio di pescatori nella prefettura di Chiba e che ero abituata a mangiare pesce tutti i giorni, da quando vivo qui ho visto le mie abitudini alimentari ribaltarsi completamente. Il mio presente ora è fatto di un'immensa distesa di colline, quasi come fossero onde, e poi da carne, carne e ancora carne, in particolare di manzo!

Avrete già sentito parlare almeno una volta della Fassona piemontese! Questo bovino discende dallo zebù (una razza insediata anticamente nella regione) ed è sempre stato utilizzato per la produzione di formaggi. Bisogna anche aggiungere che, in origine, quando ancora non esistevano i trattori, questi bovini erano uno strumento indispensabile per il lavoro agricolo. Tuttavia, una volta dismessi da quel ruolo, si iniziò a metterli all'ingrasso con l'intento di farli diventare una fonte di nutrimento preziosa per coloro che dovevano far fronte ai rigidi e lunghi inverni della regione.

### Fassone

I bovini vengono allevati principalmente per due motivi: il latte e la carne. Le vacche frisoni, conosciute per il manto a chiazze bianche e nere, vengono allevate per il loro latte, mentre i bovini di razza

piemontese vengono cresciuti per la loro carne (in origine, invece, come già vi avevo anticipato, anche loro erano considerati bovini da latte e utilizzati per produrre formaggi).

Nel 1886, più precisamente nella provincia di Cuneo, venne scoperto un bovino dotato di muscolatura di coscia e natica di circa 2 volte la grandezza del normale tipo piemontese. Questo sviluppo peculiare della muscolatura venne identificato come mutazione e, proprio per via di quella rara corporatura, si decise di portare avanti gli studi di genetica di modo da ottenere bovini sempre più muscolosi, grazie anche allo sfruttamento dell'inseminazione artificiale. Il risultato di

questi studi è il cosiddetto Fassone, mentre la razza che nei secoli non ha subito modifiche genetiche viene distinta dal Fassone e si chiama Nostrana. Successivamente, nel 1976, la razza piemontese venne definita come "la razza selezionata per la produzione di carne". Il maschio di Fassone ha sviluppato una eccezionale muscolatura, non solo su cosce e natiche, ma anche sul collo. Con il suo manto bianco poi, sembra quasi di guardare una scultura



ノストラナの去勢牛「マンツォ」。Anziano農場にて／Un bue Nostrano, conosciuto anche come "manzo", dell'Agrimaceleria Cascina Anziano.



されている牛の頭数の1位と2位は乳用種で、ピエモンテ牛が3位となっています。つまり、肉用種としてはピエモンテ牛が一番多いことになります。

時は1886年、クーネオ県で、通常のピエモンテ種の倍ほどの臀部を持つ牛が発見されました。筋肉の特異な発達とは突然変異だったとみられていますが、類いまれなる体型のその牛は、研究や人工授精を介して今日まで受け継がれてきました。現在、臀部が大きく発達したタイプは「Fassone」（ファッソーネ）という名で呼ばれ、昔ながらの体型の「Nostrana」（ノストラナ。「我らの」の意）とは区別されています。そして1976年、ピエモンテ牛は「食肉生産用に特化して選抜される品種」として定義づけられました。なお、ノストラナに関しては現在も自然交配です。



ファッソーネの種牛「トーロ」の雄々しい姿/Un toro in tutta la sua possenza.

ファッソーネのオスは、臀部や胴まわりに加えて首まわりの筋肉も隆起するように発達しており、体毛の白さも相まってまるで大理石の彫像のようです。ピエモンテ生まれのファッソーネは今やイタリア全土のみならず、交配などの目的で世界各地へと送り出されています。

## アグリマチェッレリア

長年にわたり、私はピエモンテ州アスティ県にあるアンツィアーノ農場（Agrimacelleria Cascina Anziano）に足を運んでいます。アンツィアーノ農場は動物の命を預かる以外に、飼料作物栽培から肉の販売までをも手掛けていることから、農業「agricoltura」と肉屋「macelleria」を掛け合わせた造語である「アグリマチェッレリア」の名を掲げています。この農場では元々、農業の動力としてのピエモンテ牛を飼育していたのですが、1972年に生業の軸を「自然交配繁殖を推進する飼育事業」と切り換えました。動物たちの誕生と出荷を繰り返し、常時100頭ほどを飼育する農場での暮らしに休日はありません。

## 放牧

放牧の目的は、動物が新鮮な草を思う存分食（は）んで健康に育つことと、自然交配です。一般的に放牧の機会には主にメスに与えられ、その群れの中に放たれるオスは「種牛」と呼ばれる血統の良い1頭に限られます。放牧の際には、牛が牧草を一挙に食べ尽くさないように、野原を（電流の流れる）紐状の柵で分割してから放ちます。そしてその場所の草を食べ尽くしたら、群れを次の放牧地へと移動させます。放牧地以外にも、畜舎に残る牛へ与える新鮮な飼料や、冬の準備として干草を生産するた

marmorea! Oggi, il seme congelato di questi bovini viene esportato per fini riproduttivi non solo in tutta Italia ma anche in tutto il mondo.

## L'Agrimacelleria

Da molti anni frequento l'Agrimacelleria Cascina Anziano di Costigliole d'Asti in Piemonte. Qui, oltre a prendersi cura del benessere dei propri animali si occupano anche della produzione di foraggio e della vendita di carne: è proprio per questo motivo che le parole "agricoltura" e "macelleria" hanno dato vita al nome "Agrimacelleria". In origine, in questa azienda agricola i bovini di razza piemontese venivano allevati per svolgere lavori di forza, tuttavia nel 1972 l'interesse si spostò verso un tipo di allevamento che promuoveva la riproduzione naturale dei bovini. Non c'è mai un giorno di riposo quando si tratta di gestire una fattoria che ne alleva a centinaia: ogni giorno si deve governare il bestiame.

## Il pascolo

Lo scopo del pascolo è quello di nutrire i propri bovini con tutta l'erba fresca di cui hanno bisogno per crescere sani e forti, e di garantire una riproduzione naturale. In generale, vengono portate al pascolo principalmente le femmine, mentre per quanto riguarda i maschi, ne viene liberato solamente uno, quello che viene considerato il migliore per pedigree: il cosiddetto "toro da monta". Durante il pascolo, per evitare che la mandria mangi in una volta sola tutta l'erba dell'area, si divide la zona con della corda (attraverso cui scorre la corrente elettrica) per fare in modo che le mucche possano circolare solamente in quella sezione circoscritta di terreno. Una volta che in quel campo finiscono di mangiare, i bovini vengono fatti spostare all'area successiva. Oltre al pascolo, gli allevatori devono far fronte al fatto che i loro terreni non bastino a recuperare tutte le provviste necessarie per il bestiame: alcuni

terreni devono essere necessariamente utilizzati per la produzione di fieno in vista dell'inverno e per fornire foraggio fresco al bestiame che rimane nelle stalle. Per questo motivo l'Agrimacelleria Cascina Anziano prende in prestito i terreni di altre proprietà, di modo da poterli sfruttare a rotazione. Dall'inizio della primavera fino all'arrivo del gelo, è possibile ammirare qua e là per i campi piemontesi queste mandrie itineranti, uno scenario tipico delle stagioni più calde.

In questo periodo, il bestiame bruca l'erba e i suoi escrementi vengono sfruttati come fertilizzante, mentre durante i periodi invernali i bovini rimangono nelle loro stalle a scaldarsi gli uni vicini agli altri. Questo tipo di pascolo che non dura tutto l'anno è chiamato "semi brado" e valorizza la salute degli animali e il paesaggio rurale, inoltre garantisce la continuità di un ecosistema sostenibile. Un fenomeno che negli anni recenti ha preso piede anche qui nel sud del Piemonte.

## Anche il foraggio è a chilometro zero!

L'erba che viene tagliata durante la stagione estiva, viene fatta essiccare e viene arrotolata in balle di fieno che, durante tutto l'anno, vengono date da mangiare al bestiame. L'Agrimacelleria Anziano coltiva in particolare il mais: dopo essere stato fatto essiccare nei campi, viene raccolto e macinato. In Italia, il tipo di commercio per il quale i prodotti locali sono venduti a poca distanza dall'area di produzione viene chiamato "chilometro zero": all'Agrimacelleria Cascina Anziano anche la distanza tra l'area di produzione del foraggio e del mangime e quella riservata agli animali è a chilometro zero! Gli ingredienti del foraggio e la loro combinazione variano in ogni azienda agricola e influiscono anche sulla qualità della carne. Non è quindi difficile immaginare come il foraggio e il commercio a chilometro zero del bestiame siano



✂ めの土地が必要となるため、自己所有地だけではとても供給が追いつきません。そこで、アンツィアーノ農場では他の土地所有者たちから野原を借り受け、循環利用を行っています。春先から霜が降りる前まであちこちで見られる巡回放牧は、村の風物詩となっています。

牛が草を食み、その排泄物が土を肥やします。そして寒い冬の間は、牛たちは畜舎で身を寄せ合って過ごします。この、通年ではない放牧形態を「半放牧」と呼び、動物の健康と持続可能なエコシステムや農業景観を重視して、近年はここ南ピエモンテでも積極的に取り入れられているのです。

### 飼料もまた「キロメートル・ゼロ」

夏場に刈り取った草を乾燥させてロール状にした干草は、1年を通して動物たちに与えられます。アンツィアーノ農場では他にも、飼料用トウモロコシを栽培しています。畑でカラカラに乾燥させてから刈り取り、粉碎して使用。産地と消費者との距離が近い「地産地消」をイタリアでは「キロメートル・ゼロ」と言いますが、アグリマチェッレリアでは飼料の産地と家畜の距離も近いのです。餌の内容や配合は農場の方針によって異なり、それは牛の肉質にも影響を与えます。飼料と家畜の「キロメートル・ゼロ」は、良質肉の生産に重要な要素であることは想像に難しくありません。

✂ elementi di fondamentale importanza per la produzione di carne di ottima qualità.

### A ogni bovino il suo nome!

Anche i bovini di razza piemontese, così come i pesci, prendono nomi diversi in base alla loro età. Possiamo provare a farvi un esempio riportandovi tutti i nomi e le caratteristiche del bovino maschio via via che cresce, secondo i dati forniti dal Coalvi (Consorzio di Tutela della Razza Piemontese).

**Vitello:** bovino fino a 6 mesi di vita.

**Vitellone:** bovino di età compresa tra gli 8 e 12 mesi.



ブエの共進会にて／Alla fiera del Bue Grasso a Moncalvo ©Giulio Morra

### 出世魚のように呼び名が変わるピエモンテ牛

ピエモンテ牛は成育段階や用途に応じて出世魚の様に名称が変わります。COALVI（ピエモンテ牛保護組合）のデータをもとに、オスを例にして見てみましょう。※地域によって定義は多少異なります。

**Vitello**…生後6か月頃までの子牛。

**Vitellone**…8か月～12か月で子牛肉として出荷される。

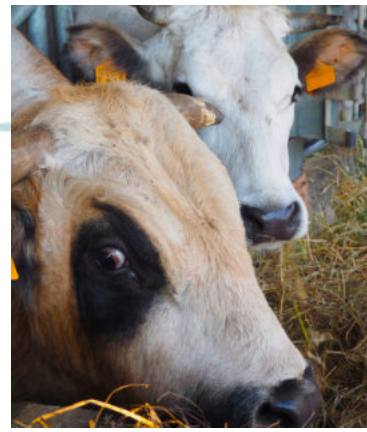
**Castrato**…筋肉質になり過ぎないように去勢が施されて24か月まで飼育され、出荷される。

**Torello**…繁殖用に見込まれた牛は去勢せずに飼育。

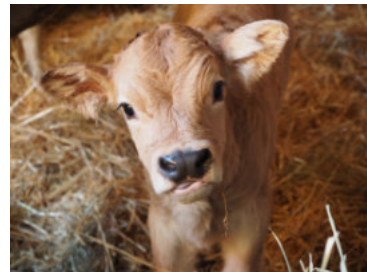
**Manzo**…去勢が施されて飼育され、25か月目以降出荷される。

**Toro**…Torelloは25ヶ月目以降Toroと名を変えて種牛に。

**Bue**…去勢が施されて肥育され続け、48か月目以降出荷される。



手前がノストラーナの種牛「トーロ」。去勢していないため色濃く、体格も良い。白いのがメスのピエモンテ牛。Anziano農場の畜舎にて／Due bovini dell'Agrimacelleria Anziano. Il più vicino nella foto è un toro: non essendo stato castrato, è riconoscibile per via del suo manto scuro e della sua prominente muscolatura. L'altra invece è una femmina di bovino di razza piemontese.



一方こちらは生まれて間もない「Evviva」ちゃん。私が名付け親となりました！Anziano農場の畜舎にて／Questo è "Evviva", un vitellino nato all'Agrimacelleria Cascina Anziano. Sono stata io a dargli il nome!

**Castrato:** alcuni bovini vengono castrati di modo da non permettere loro di sviluppare una grossa muscolatura e vengono allevati fino ai 24 mesi di età.

**Torello:** maschio non castrato che viene allevato per fini riproduttivi.

**Manzo:** bovino castrato che viene messo in commercio dopo i 25 mesi di età.

**Toro:** una volta raggiunti i 25 mesi di età, il torello diventa a tutti gli effetti un toro.

**Bue:** bovino castrato e messo all'ingrasso fino al raggiungimento dei suoi 48 mesi di età.



この日の最重量1300キロを記録したブエ／Una foto del bue che, con i suoi 1300kg, è stato proclamato vincitore della fiera, battendo il record di peso massimo.



去勢された牛は徐々に体毛の色が薄くなると同時に、丸みを帯びていきます。体格の良い去勢牛は将来有望と見込まれ、出荷されずに肥育が続けられます。そして生後48か月以降、「Bue」と呼ばれる頃には真っ白な牛になり、まるで大相撲の横綱のような堂々たる風格で、「Sua Maestà」（陛下）と称されます。

州内各地で例年ピエモンテ牛の共進会（産業振興の目的で農作物や工業製品を展覧して審査する会）が開催され、それぞれの成育段階別に審査されます。特に南ピエモンテ各地で12月初旬に集中して行われる「Fiera di Bue Grasso」（でっぴりとしたブエの見本市）は見ごたえがあり、注目を集めます。ブエたちにとっても、飼育家たちにとっても、この日は見事に仕上がった姿を人前でアピールできる一世一代の晴れ舞台…。とはいえ、舞台を降りればすぐに大切な彼らの出荷を控えているのですから、飼育家たちの胸には万感の思いがこみ上げます。

例年9月から12月にかけて、ピエモンテ牛を間近に見ることのできるイベントや共進会が数多くあります。あなたもピエモンテ牛に会いに来ませんか？ただし、日頃は「おとなしい性格」と言われているピエモンテ牛も、共進会などでは興奮気味の場合もあります。観覧の際には赤いものを身につけないなど、十分にご注意くださいね。

I bovini castrati, oltre ad avere un colore del manto che tende gradualmente a schiarirsi, ingrassano. Gli allevatori poi hanno grandi aspettative verso i buoi di costituzione più massiccia e, di conseguenza, continuano a farli ingrassare. Una volta superati i 48 mesi di vita, il manto assume un colore biancastro e il bovino un aspetto imponente, quasi come fosse quello di un campione di *sumo*, tanto da venire addirittura chiamato “Sua Maestà”.

Una volta all'anno, in Piemonte si tiene la Mostra Nazionale dei Bovini di Razza Piemontese (evento dove vengono esposti e giudicati sia prodotti agricoli che di industria zootecnica, con l'obiettivo di promuoverne la produzione) dove vengono valutati i bovini presenti alla fiera e il loro stato di crescita. In particolare, nella zona sud del Piemonte, durante i primi dieci giorni di dicembre si tiene l'imperdibile Fiera del Bue Grasso. Sia per i buoi che per i loro allevatori questo evento è un grande momento che capita una sola volta nella vita, in cui è possibile mostrare al pubblico i loro esemplari migliori in tutto il loro splendore. Tuttavia, una volta scesi dal palco, ci si deve preparare a lasciare i propri bovini per mandarli al macello. È in quel momento che la tristezza prende il sopravvento.

Da settembre a dicembre, nella regione si tengono un gran numero di fiere ed eventi che permettono di poter ammirare da vicino i bovini piemontesi. Dai, perché non venite anche voi a dare un'occhiata? L'unica cosa da tenere bene a mente è che, anche se questi bovini sono considerati generalmente docili e tranquilli, può capitare che a questo tipo di eventi si agitano. Nel caso in cui decidiate di venire a vederli, fate attenzione a non indossare nulla di rosso!

※トリノから列車で30分の町アスティで行われる2つの祭り（例年9月）にピエモンテ牛も登場します。

・Asti Palio：まるで中世時代絵巻のようなパレードが地域対抗競馬レース前に行われます。

・Festival delle Sagre Astigiane：「世界最大級の屋外レストラン」の異名を持つ大規模な村祭り。「ひと昔前の田舎暮らしを再現したパレード」も必見です。パレード後に響く「Occhio!」の声は「動物の落とし物注意」のこと。足元にお気を付け下さい！



※ Ci sono anche i bovini piemontesi ai due eventi che si tengono ad Asti (in genere a settembre), città a 30 minuti di treno da Torino.

・Asti Palio：osservando la sfilata, sembra quasi di stare ammirando un quadro di epoca medievale! Si tiene prima del palio, evento dove i vari quartieri e paesini della provincia competono tra loro in una gara di corsa di cavalli.

・Festival delle Sagre Astigiane: è una manifestazione enogastronomica di grande importanza, conosciuta anche come il “Ristorante all'aperto più grande del mondo”. Da non perdersi anche la sfilata che mostra quella che era la vita di campagna anni fa. Una volta conclusa, bisogna fare attenzione a non fare cadere cose in giro, o si rischia di sentirsi dire qualche “occhio!”.

※アスティ観光局 ASTI - Ufficio Informazioni  
[www.astiturismo.it](http://www.astiturismo.it)



「ピエモンテ牛博士」のガルネロ先生と。いつも本当に色々なことを教えてください。／Con il Dott. Garnero conosciuto come “Dr. Bovini Piemontesi”. Mi insegna sempre un sacco di cose.

Masae Takanashi

Collaborazione : Agrimacelleria Cascina Anziano

([www.facebook.com/agrimacelleriacascinaanziano](https://www.facebook.com/agrimacelleriacascinaanziano)),

Dott. Guido Garnero (ANABORAPI=ピエモンテ牛飼育家協会) ,

COALVI (ピエモンテ牛保護組合)

(traduzione in italiano: Camilla Troisi)



### 調味料の話⑧ 味噌その1

発酵調味料が非常に多いことが和食の特徴と言ってもいいでしょう。湿度が高く、且つ四季の変化に富む日本の風土が、植物性発酵食品の製造工程には都合が良いのかもしれませんが。

今回は味噌のお話です。大豆に塩と麴を混ぜて発酵熟成させた味噌は、和食の基礎調味料「さしすせそ」（砂糖、塩、酢、醤油=せうゆ、味噌）の「そ」にあたります。日本人の食生活を支えるこの伝統食品の起源は古代中国の「醬」（しょう/ひしお=肉や魚を雑穀、麴、塩と共に漬け込んだもの）だと考えられ、遣唐使が様々な文物や食品とともに日本に持ち帰ったとされています（遣唐使=仏教経典の収集と、当時の中国の先進的技術や政治制度を学ぶことを目的に日本が唐に派遣した使節）。「醬」という文字が日本で初めて見られるのは701年の『大宝律令』の中で、そこには「未醬」と書かれており、これが「みしょう」→「みしょよ」→「みそ」と変化していったのだとか。

味噌汁は鎌倉時代（1185～1333年）に食され始めました。禅僧によって中国から伝わったすり鉢で粒味噌をすりつぶしたところ、水によく溶けたのです。みそ汁の登場によって「一汁一菜」（主食、汁もの、おかず、香の物）という鎌倉武士の食事が確立され、それが今の和食の基本ともなっています。室町時代（1336～1573年）には大豆の生産量が増え、農家で自家製の味噌が作られるようになり、庶民にも味噌が浸透します。今に伝わる味噌料理のほとんどが室町時代に作られたと言われています。

### Condimenti della cucina giapponese 8 Il miso, prima parte

Una delle caratteristiche della cucina *washoku* è la grande varietà di condimenti derivati da processi di fermentazione. Gli aspetti che probabilmente hanno favorito maggiormente questo tipo di lavorazione sono la forte umidità e le variazioni climatiche stagionali presenti in Giappone. Oggi cominciamo a parlare del miso. Questo preparato, ottenuto dalla fermentazione dei semi di soia a cui sono aggiunti sale e *kōji* (un fermentato di origine vegetale), è uno dei condimenti base della cucina giapponese. Corrisponde infatti al “so” della sigla “sa-shi-su-se-so”, che indica i

condimenti fondamentali giapponesi: “sa” sta per *satō*, zucchero; “shi” per *shio*, sale; “su” come aceto; “se” per *seu* (*shōyu*), la salsa di soia; e “so”, appunto, per *miso*. Si ritiene che l’origine di questo condimento - così essenziale al giorno d’oggi nella dieta giapponese - sia da ritrovare nell’antico condimento cinese a base di carne, pesce, verdure e cereali prima salati e poi fermentati chiamato *hishio*. Quest’ultimo sarebbe stato importato in Giappone insieme ad altri prodotti culturali e alimentari dai *kentoshi*, gli inviati giapponesi che si recavano in Cina con l’obiettivo di collezionare i sutra buddisti e, più in generale, di apprendere il più avanzato sistema politico e le arti di quell’epoca. L’ideogramma “*hishio*”, ritrovato per la prima volta nella letteratura giapponese nel 701, nel Codice Taihō, costituiva la parola *未醬* “*mishio*”, che si sarebbe progressivamente trasformata in “*miso*”.

La zuppa di *miso* iniziò a essere consumata durante il periodo Kamakura (1185-1333): l’impasto granulare dello *tsubumiso* veniva pestato utilizzando il *suribachi* (il mortaio giapponese) introdotto dalla Cina dai monaci Zen. In questo modo, il composto si scioglieva facilmente in acqua. L’introduzione della zuppa di *miso* sarà fondamentale per la creazione della dieta samuraica del periodo Kamakura, basata sul concetto di *ichijūissai* dove sono



presenti un piatto principale, una zuppa, un piccolo piatto di accompagnamento e un sottaceto: questo costituisce la base del *washoku* di oggi.

Con l’inizio del periodo Muromachi (1336-1573) e l’incremento della produzione dei fagioli di soia, il *miso* iniziò a essere prodotto in casa dai contadini e, di conseguenza, a essere sempre più popolare. La cultura culinaria attuale del *miso* deriva infatti quasi interamente da quest’ultimo periodo.

日本食協会理事 Kyoko Higuma (traduzione in italiano: Sara Callea)

## BOBBLE BOBBLE 全国13店舗展開 イタリア唯一のバブルティー・チェーン

80年代に台湾で生まれたタピオカ。ミルクティーに大粒のタピオカパール、フルーツフレーバーを加えた飲み物です。そのぶるぶるした食感からバブルティーと呼ばれるようになって大ヒットしました。当チェーン店ではオリジナルの台湾レシピの愛好家はもとより、フルーツな味を好む方のリクエストにもお応えします。夏と冬の限定版にもご注目！アメリカンコーヒ（キャラメル、ビスケット、ミルク風味etc）、フレッシュなスパークリングドリンク、アメリカとアジアのスナック菓子もご賞味ください。バブルバブルは今、イタリアのストリートドリンク&フードとして注目されています。

**Bobble Bobble** è il primo ed unico franchising italiano di Bubble Tea, con i suoi 13 punti vendita dislocati da nord a sud in tutta Italia. Il Bubble Tea nasce in Taiwan negli anni '80 come una bevanda calda o fredda composta da latte, tea e perle di farina di tapioca, successivamente evoluta con la creazione di “palline” scoppiettanti di sciroppo alla frutta e topping anch'essi a base fruttata.

Il format dei shops è basato sulla qualità del servizio e degli abbinamenti di gusto studiati per qualsiasi tipo di richiesta della clientela, dagli amanti della ricetta originale taiwanese a chi è abituato a un gusto più occidentale (predilige i mix fruttati).

Non solo Bubble Tea, ma anche buonissimi caffè in stile americano insaporiti al caramello, al biscotto e al latte, bevande fresche, fruttate e frizzanti, snacks americani e asiatici, limited edition estive ed invernali: Bobble Bobble è diventato il portavoce italiano dello Street Drink&Food.





Dunque parliamo

# スーパーマリオ

イタリア半島はよくブーツの形に喩えられる。カラブリア州はちょうど爪先にあたり、その爪先に蹴飛ばされているのがシチリアだ。昨年夏、コロナ隔離が一瞬ゆるんで国内旅行が奨励された時期、僕たちはカラブリアのマリオを訪ねた。美しい海と唐辛子のきいた料理、経済的疲弊、若者の失業率50%、そしてここはイタリア3大マフィアのひとつ「ドラングタ」のお膝元だ。

ノルマンの血をひく金髪碧眼の51歳、地元国立アカデミア美術学校の美術史教師マリオは、アンティークの調度品や絵画で埋めつくされた家で冷暖房もテレビもない生活をしていた。400平米の家はさながら美術館だ。リビングの窓からは、朽ち果てて無人となった隣の大屋敷跡と、ヤギ数頭が生活する荒れ果てた庭が見える。その向こうには青い海。

彼はミラノ工科大学の建築学科を卒業した後、ローマ大学で美術史を学んだ。その専門は17-18世紀南部イタリアの彫刻だったが、当時はローマやナポリの彫刻の研究はよくされていたものの、カラブリアの彫刻は“手つかず”の状態だった。マリオは自身の研究の場をカラブリアに決めて、故郷に戻った。担当教授からは大学に残ることを勧められたのだが…。ところで、僕にとってもカラブリアの美術の印象が薄い理由は、この地方の2度の大地震（1783年のカラブリア地震と1908年のメッシーナ地震）でルネッサンスやバロックの建造物の多くが崩壊し、何も残っていないからだ、と、マリオの話聞いていて納得した。

彼はその後100以上の論文を発表。その世界では知られた人物となった。

10年ほど前、友人宅にあった大理石の握りこぶし大の女性の頭部が、マリオの目に留まった。友人はこれを蚤の市で、19世紀の墓用装飾彫刻の破片だと言われて二束三文で買ったという。だがマリオは、大理石のその顔はもっとうっと前、ルネッサンス後期のものと直感した。17世紀の偉大なる彫刻家ジャンロレンツォ・ベルニーニの作風を彷彿させる



ものだったのだ。さらにマリオは、カラブリアのアマンテアという町の教会祭壇に、聖母マリアの頭が欠けた大理石リリーフがあっ

たことを思い出す。そのリリーフは17世紀初頭のもので推定され、「その頭は1807年ナポレオン軍の略奪により切り落とされた」と史実にある。マリオは外に飛び出して自分の車に駆け寄り、積んでいたカタログの写真を確認した。「これだ！おそらくこれに違いない」。

結局、その後の調査で、友人宅の聖母の頭はまさにアマンテアのリリーフの切り落とされた頭だと判明。彫刻家はピエトロ・ベルニーニ（ジャンロレンツォの父）と考えられ、この教会が建てられた1593年ごろの作品と推定された。2010年のマリオのこの発見は、州をあげての一大ニュースとなった。だが美術史家マリオの名は発見者と言及されるにと

どまり、その功績は州の美術監督局長に横取りされた。アマンテアの教会が彼に約束していたカタログ印刷代もいまだ未払いだという。

マリオはこれまでも再三似たような経験をしてきた。「カラブリアは美しく素晴らしい土地だ。カラブリア人がいなければね」。彼のダイナミックな人柄は、「世界を敵に回してでも一人で戦うぞ」という気迫の表れだろう。マリオがなぜ、町の人と付き合うこともなく、美術館のような空間をこしらえて住んでいるのが徐々に分かってきた。家から一歩外に出るなり、この地方独特の社会・政治システムと、彼には相容れない処世術を駆使する人達を相手に、戦わなくてはならないのだから…。自身の知識に裏付けられた美の収蔵庫であるこの家だけが、唯一彼の信念を守る砦なのだ。

Itaru Ito



『カラブリア地震』 by Johann Martin Will (1783)  
1783年の地震の壊滅的被害の様子を描いた絵。また、1908年のメッシーナ地震でも同地方は壊滅的な被害を受けた。

イタリアに少しでも興味をお持ちの方は、お気軽にご入会ください

## 神戸日伊協会

ASSOCIAZIONE ITALO-GIAPPONESE DI KOBE  
日伊両国間の、民間レベルでの相互理解、友好親善を深め、あわせて会員間の親睦をはかります。

■神戸日伊協会・年会費

個人会員お一人	5,000円
*ベア会員	8,000円
法人会員一口	30,000円<いずれも税込み>

\*ベア会員=ご夫婦、親子など、会報等の送付先、その他連絡先が同一の方

〒651-0096 神戸市中央区雲井通7-1-1 「ミント神戸」17階  
神戸新聞文化センター (KCC内)

### 神戸日伊協会

TEL. 078 (265) 1100 FAX. 078 (265) 1105

**Hair Salon Otto** 日本語対応しています  
Milano - Tokyo

Milano via Macedonio Melloni, 4  
02 7600 1502 close monday  
Milano via Festa del Perdono, 8  
02 8492 6224 close tuesday  
Opening time: 10 am till 8 pm  
ottohairmilano@gmail.com

ここからご予約いただけます



# フィレンツェ巡礼

私が度々巡礼の旅に出かけているのを知っているチャオ編集長から、久しぶりに電話があった。「やっと外に出られるようになってきましたね。今号では皆さんを未知なる旅にお連れしたいと思いますのでよろしく」。

つまり巡礼の話のご依頼だ。オッケー！では今回はフィレンツェに詣でたときの話をお聞かせすることにいたしましょう。えっ？「それじゃあ巡礼じゃない」ですって？「巡礼地ってフランスのルルドやボスニア・ヘルツェゴビナのメジュゴリエみたいにマリア様の奇跡があったりするところでしょ？」なんてお考えの皆様、巡礼とは「聖域に詣で、聖なるものに接近しようとする宗教的行動」のことなんです。だから日頃所属教会に行くことだって、広義では巡礼って言えるんですよ。

ということで、コロナ前のおとしの話になりますが、まあお聞きください。そして今回は、信者ではない方々にはちょっと聞ききれない宗教用語についても説明していきます。

**私**の所属教会は、トスカナ州ピストイア県のペーシャ司教区 (Diocesi di Pescia) にある。1519年創設のこの小さな司教区は224平方キロ、42の小教区からなり、その「Giubileo dei 500 anni」(500年聖年) 記念行事の一環として計画されたのが、フィレンツェ日帰り巡礼であった。「フィレンツェなら何度も行

ってるしなあ」と一瞬躊躇したものの、今回はなんと、フィレンツェ大司教である枢機卿の御(ご)ミサに特別に与(あずか)れるとのこと。さらに、これまで一度も入ったことのないサン・ジョヴァンニ洗礼堂

(Battistero di San Giovanni) が、専門学者によるガイドつきで見学できるらしい。にもかかわらず巡礼参加費がたったの15ユーロ。これはもう行くしかない！

巡礼当日、待ち合わせの教会前でバスを待つ人たちは既に熱く盛り上がり、騒々しいことこの上なし。30分ほど



©Sailko / Creative Commons

## Pellegrinaggio a Firenze

La caporedattrice di Ciao, al corrente del fatto che vado spesso in pellegrinaggio, mi ha chiamato al telefono dicendo: “visto che finalmente è possibile uscire, mi piacerebbe che tu portassi i lettori in viaggio in qualche posto stravagante!”

In altre parole, si trattava della proposta di scrivere un articolo dove si parlasse di uno dei miei viaggi. Sfida accettata! Vi porterò con me in pellegrinaggio nella città di Firenze.

Starete pensando che normalmente le mete di pellegrinaggio sono luoghi dove si sono verificati i miracoli di Maria, come Lourdes o Medjugorje? Vi sbagliate cari lettori, perché il pellegrinaggio include qualsiasi “pratica devota consistente nel recarsi presso un luogo sacro per compiere speciali atti di devozione”. Possiamo così definire “pellegrinaggio” anche il semplice gesto di andare in chiesa!

Il mio pellegrinaggio a Firenze risale a due anni fa, prima della pandemia.

La mia parrocchia fa parte della Diocesi di Pescia, in provincia di Pistoia, in Toscana. Si tratta di una piccola diocesi fondata nel 1519, che si estende su 224 km<sup>2</sup> suddividendosi in 42 parrocchie. In occasione del “Giubileo dei 500 anni” è stata organizzata una serie di eventi, tra i quali il “Pellegrinaggio a Firenze”.

Quando ho saputo della gita, avendo già visitato Firenze un sacco di volte, non avevo trovato tanto interessante la proposta, ma una volta saputo della possibilità di partecipare alla messa celebrata dal Cardinale, arcivescovo di Firenze, ho subito cambiato idea. Inoltre, nella gita era inclusa anche la visita al Battistero di San Giovanni, che non



©Pufui PcPipfep / Creative Commons

サン・ジョヴァンニ洗礼堂 / Battistero di San Giovanni

avevo ancora visitato, con la guida di uno studioso specializzato: nonostante tutto, il viaggio costava veramente poco (15 euro); così ho deciso di partecipare, non avevo altra scelta!

Quel giorno ricordo che già al ritrovo in attesa del pullman si era creata una gran bella atmosfera e che l'entusiasmo cresceva sempre di più, finendo col farci diventare molto chiassosi.

Arrivato il pullman con un ritardo di circa 30 minuti, siamo saliti a bordo dove hanno distribuito dei foulard arancioni, che avremmo dovuto tenere durante la gita per farci riconoscere; dopodiché il pullman è partito.

Padre Francesco, che ci ha accompagnati durante tutto il viaggio, ha alzato la voce tra gli schiamazzi dei partecipanti, cercando di quietare le chiacchiere: le lodi mattutine hanno servito a tranquillizzare i partecipanti e quindi il padre ha continuato a spiegare il programma del giorno, lasciandoci il suo numero di telefono, cosicché lo avremmo



遅れてきたバスに乗り込むと、参加者の目印となるオレンジ色のスカーフが配られ、すぐさま出発。けたたましいおしゃべりを鎮めるべく、フランチェスコ神父様が声を張り上げる（私の所属教会の主任司祭が世話役として同行してくださった）。まずは「朝の礼拝の祈り」（Lodi mattutine）で巡礼者達の興奮を鎮めたあと、本日の予定と「行動の注意事項」についての説明。万が一はぐれた場合にと、神父様はご自分の電話番号を皆に教えてくれた。「あちこちにばら撒かないでくださいよ」と念を押しながら。

バスはフィレンツェ駅前に到着。そろそろと洗礼堂まで歩くと、既に鮮やかなオレンジ色のスカーフでいっぱい。サン・ジョヴァンニ洗礼堂の圧倒的な外観を眺めていると、所属教会が違う友人夫妻が向こうの方から手を振っている。やっぱり彼らも参加したのね。

白とグリーン2色の巨大な八角形（直径25.6メートル）。八角形であることには訳がある。旧約聖書によると、神とヘブライ人の契約である割礼の儀式が生後8日目の男児に行わ

potuto chiamare in caso ci fossimo persi: “cercate però di non diffonderlo in giro!” il padre ha ripetuto con insistenza.

Scesi dal pullman davanti alla stazione di Firenze, ci siamo incamminati verso il Battistero di San Giovanni, dove erano già presenti altri gruppi di pellegrini, anche loro con il foulard arancione al

collo. Mentre osservavo la maestosità del battistero, un'amica con il marito mi ha salutato. Come avevo immaginato, anche loro avevano deciso di partecipare al pellegrinaggio a Firenze, organizzato dalla loro parrocchia.

Il battistero è un edificio rivestito di bianco e nero, con pianta ottagonale (diametro di 25,6 metri), una forma significativa per la Bibbia. Secondo il patto della circoncisione tra Dio e gli ebrei, citato nell'Antico Testamento, l'ottavo giorno dalla nascita si svolge la circoncisione rituale (Genesi 17,10-14). Si tratta di un rituale che nel cristianesimo venne sostituito dal sacramento del battesimo. Nella Creazione, il settimo giorno (numero della completezza) Dio si riposò

（創世記17章10-14）のだが、キリスト教においては割礼が「洗礼」（Battesimo）に変化した。そして、神が6日間働いて天地を創造し、7日目には休んだことから、「7」は「完全」を表す数字。その次に来る「8」は次のステージに進む新しい「出発」を意味するのだ。水で心身が清められて「新しい体をいただく」、つまり洗礼がクリスチャンへのはじめの第一歩なのである。

日本の一般的な家庭にて育った私は幼児洗礼ではなく、大人になってから洗礼を受けた。ゼッフィレリ監督の映画『ナザレのイエス』で、人々が洗礼者ヨハネから洗礼を受け、罪を赦されて新しい体をいただいて涙していた感覚が意識できて、幸せだった。「ただし洗礼はスタートであって、正しく且つ強い信仰を持ち続ける努力を忘れてはなりませんよ」。洗礼を授けてくださった神父様からは太い釘を刺されたものだ。ちなみに、「初聖体拝受」（Prima Comunione。聖体拝受=キリストの血と肉を象徴するぶどう酒とパンを神父が信徒に与える儀式）から1年ほどし



サン・ジョヴァンニ洗礼堂のクーポラに描かれた「最後の審判」 / "Giudizio Universale" nella cupola del Battistero di San Giovanni ©Dudva / Creative Commons

dopo i sei giorni della creazione. L'ottavo giorno simboleggia il “nuovo inizio”. Pertanto l'acqua battesimale, che purifica l'anima e il corpo, rappresenta la rinascita dell'uomo nuovo: il battesimo è il primo traguardo per diventare cristiani.

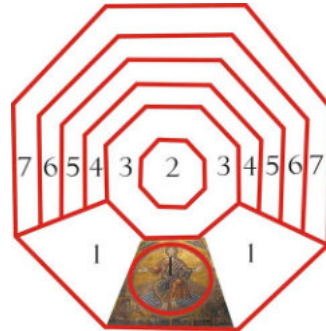
Per quanto mi riguarda, essendo nata e cresciuta in una comune famiglia giapponese, non ho potuto avere l'occasione di ricevere il battesimo da neonata, quindi mi battezzai da adulta. Questa esperienza mi ricordò quella scena del film di Zeffirelli “Gesù di Nazareth”, dove i credenti tramite il battesimo di Giovanni vengono perdonati dei peccati, e rinascono a nuova vita: ero felice di poter vivere la loro stessa commozione. Ma dobbiamo tenere a mente che “il



て、「堅信」(Cresima)という儀式がある。「水によって授けられる洗礼の恵み」の完成に必要な堅信は「聖霊」(Spirito Santo)によって授けられ、カトリック信者としての誓いを確固としたものにする。ヨハネ3章1-5にあるように「水と聖霊によって新しい体に生まれなければ、神の国に入ることはできない」のだ。

サン・ジョヴァンニ洗礼堂は、花の聖母大聖堂(Cattedrale di Santa Maria del Fiore) 付属の建物だ。かのダンテはここで洗礼を受けたという。洗礼堂の中は光に満ちている。モザイクを施した眩い天井に気をとられながら前に進んでいくと、目の前に巨大な「Il Cristo Giudice」(裁判官キリスト)が現れた。最後の審判を下すキリストは、豊かな髪を後ろで束ね、澄んだ眼差し、表情は穏やかでありながらも威厳に満ちている。私は、イコン(聖画像)というものは好きではないのだが、このキリストのお姿には一目惚れしてしまった(その後しばらく、お土産の絵ハガキを幸せな想いで眺めながら暮らすことになる)。

スカイプルーの「セブンスヘブン」(神の恵みを受けた人が死ぬと天国の層を順に巡っていき、第七天国で神に会えるとされる)の上に座ったキリストの右手は、神の御旨(みむね)に適(かな)う者を迎えるよう上に開かれ、逆に左手は神を否定する者を押し返すように下に向けられている。目を凝らして見れば、右手の下



八角形のクーポラの①の部分「最後の審判」のシーン。真ん中に「裁判官キリスト」がいる。// “Giudizio Universale” occupa gli spazi 1; Cristo giudice è collocato in centro.

には棺から復活する人々がいる。そして、イエスとともに磔刑に処されて回心し、イエス自身に天国行きを約束された「Buon Ladrone」(善良な泥棒)が先頭に立ち、天国の扉の前で天使から一番に迎え入れられている。これは絵や映画などでイエスの右隣で磔になっている人物で、のちに聖人ディスマスとなる。彼の回心は私にいつも希望を持たせてくれる。大罪を犯しながらも神を信じて心から回心すれば、御心(みこころ)に適って赦されるのだ。私もキリストの右手側に行かせてほしいと常々願っている。

一方、左手下部には、恐怖に満ちた表情の人々が描かれている。棺から出るよう急かされ、業火(ごうか)に投げ込まれたりサタンに食べられたりすることになる輩(やから)だ。地獄の中央に描かれたサタンは山羊の角とロバの耳を持ち、両耳からは蛇が這い出している(どんぐり眼とぼっこり膨らむ親父腹はちょっと滑稽だ…)

この「Giudizio Universale」(最後の審判)のシーンは、キリス

battesimo è solo l'inizio: bisogna sforzarsi di continuare a mettere in pratica la credenza correttamente e con devozione”, questo è stato l'ammonimento del padre da cui ho ricevuto il battesimo. Come ben saprete, i traguardi successivi sono quelli della Prima Comunione, seguita dopo un anno dalla Cresima; l'ultima, il dono dello Spirito Santo, ha la funzione di confermare la definitiva appartenenza del battezzato al corpo della Chiesa. Ci narra Giovanni: “Se uno non nasce da acqua e da Spirito, non può entrare nel regno di Dio”(Giovanni 3,1-5).

Il Battistero di San Giovanni fa parte del Complesso del Duomo di Firenze e si dice che Dante sia stato battezzato qui. Entrando nel Battistero, notai subito che l'interno è pieno di luci. Camminando con lo sguardo fisso verso la magnifica cupola ricoperta di mosaici, ho visto comparire un'opera dalle dimensioni incredibili: “Il Cristo Giudice”. Eccoli Cristo, giudice del Giudizio Universale, con una gran massa di capelli raccolti dietro la nuca, lo sguardo limpido, il volto sereno ma che lascia trasparire la nobiltà d'animo. Non mi sono mai piacute le raffigurazioni sacre, ma posso dire che questa immagine di Cristo mi ha totalmente conquistata (per mia gioia ho poi continuato ad ammirare per giorni la cartolina dell'opera, souvenir che ho acquistato come ricordo).

Cristo Giudice è seduto sui sette cieli; la mano destra ha il palmo aperto come se volesse accogliere i beati, la mano sinistra rivolta verso il basso sembra voler respingere con il dorso i dannati. Osservando bene, sotto la mano destra c'è un risorgente che solleva il coperchio del proprio sepolcro. Spostando lo sguardo verso la porta del paradiso, troviamo il

Buon Ladrone condannato alla crocifissione assieme a Cristo e che si convertì in croce: essendogli stato promesso il passaggio in paradiso da Cristo stesso, è il primo a entrarvi e a essere accolto dagli angeli. Lui è quel personaggio che troviamo crocifisso a destra di Cristo in tutti i film e i dipinti: successivamente fu santificato come San Disma. Personalmente, la sua conversione mi riempie di speranza. Nonostante i grandi peccati che commise, la conversione lo beatificò e venne perdonato. Prego sempre che anch'io possa essere ammessa alla destra di Cristo.

Sul fronte opposto, in basso a sinistra, c'è la schiera dei dannati dal viso sconvolto: sono costretti a uscire dai sepolcri e alcuni sono scaraventati nel fuoco, gli altri divorati da Satana. Al centro dell'inferno si colloca infatti Satana, caratterizzato dalle corna di capra e orecchie d'asino da cui escono dei serpenti (tuttavia i suoi occhi tondi e la pancetta mi fanno un po' ridere).

Questa rappresentazione del “Giudizio Universale” dominata dalla figura di Cristo occupa buona parte della pianta ottagonale del Battistero (vedi immagine). Sembra esortare i credenti a essere dei veri cristiani. Cristo giudice è circoscritto dal cerchio dell'Empireo che delimita lo spazio riservato a Dio, agli angeli, allo spirito dei beati; ma osservando bene si può notare che il piede destro di Cristo esce fuori dal cerchio. Il direttore del museo del Duomo, la nostra guida del Battistero, ha spiegato che Cristo è rappresentato nel momento in cui sta scendendo dall'Empireo in terra.



トを真ん中に置いて、洗礼堂の八角形のうちの大きな部分を占めている(画像参照)。「善きクリスチャン」として生きるとして信者を諭しているのだろう。裁判官キリストの周りには「Empireo」(至高天。ダンテの『神曲』の中で天国の最上層を指す言葉)を示す輪が描かれている。その空間は神、天使、祝福された人の魂が住む場所とされているのだが、キリストの右足はその輪から少しはみ出ている。洗礼堂でガイドをしてくださったドゥオーモ美術館館長によると、イエスがまさに地上に再臨しようとしているところを表しているのだとか。

洗礼堂から花の大聖堂に移動。ジャーンと鳴り響くオルガンと共に、フィレンツェ大司教による荘厳なミサが始まった。通常でも御ミサには数えきれないほどの天使が参加していると言われる。パイオルガンが奏でる壮大なハーモニーに誘われ、さぞかし多くの天使達が降りてきていたことだろう。ああ、想いはすでに天国へ…。

御ミサ終了後、各自持ってきた昼食を巡礼者休憩施設で食べた。施設は小さくてみんな入りきれないから、皆でくっつきあって食べた(まだコロナ前だったし…)。そこで見かけたシスター達の巡礼団は、ベビー服のような可愛いプリーツに大きなリボンの制服。どこの修道会の制服だろう。他にも様々な年代の巡礼者さんと知り合いになった。ほんとに一期一会だね。持ってきたパニーノだけではお腹が満たされず、バールで更にパニーノを買って食べていたら、フランチェスコ神父様が遠慮する私たちにジェ

### カトリック豆知識

- 小教区 (Parrocchia): 教会行政の基本単位の区域
- 主任司祭 (Parroco): 小教区を管轄。敬称として神父と呼ばれる
- 司教区 (Diocesi): いくつかの小教区が集まって形成
- 司教 (Vescovo): 司教区を管轄
- 大司教 (Arcivescovo): いくつかの司教区をまとめて管轄
- 大司教区 (Arcidiocesi): 大司教が治めている司教区
- 枢機卿 (Cardinale): 教会全体にかかわる日常的な職務に就いて教皇 (Papa) を直接補佐する役職
- 聖職位階の目印カラー: 司祭は黒、司教は赤紫、枢機卿は赤、教皇は白

ラートをおごってくれた。私たちの世話のために同行していただき、今日は本当にありがとうございました。

小学生の遠足みたいな、楽しい巡礼だった。昨年予定されていたローマ巡礼は中止になったが、今年に行けるのかなあ。



Dal Battistero ci siamo spostati nella Cattedrale di Santa Maria del Fiore. L'imponente suono dell'organo ha dato avvio alla solenne messa del cardinale di Firenze. Si dice che durante le messe scendano in terra infiniti angeli. Chissà quanti ancora ne avrà attirati l'organo, con la maestosità del suo suono. A tal proposito, io mi sentivo in paradiso.

Dopo la messa, abbiamo mangiato il nostro pranzo al sacco nel punto di ristoro dedicato ai pellegrini. Lo spazio era molto stretto e ci siamo messi tutti attaccati (la pandemia non c'era ancora...). Ho notato che era presente un gruppo di suore con un'uniforme a pieghe molto carina,



con un fiocco enorme che mi hanno ricordato un po' i vestiti per neonati.

Chissà a quale comunità appartenevano. Ho anche fatto amicizia con tante persone: ecco perché dico che ogni evento è un'occasione in più per fare amicizia!

Non sentendomi abbastanza sazia, sono andata al bar a prendermi un altro panino; lì c'era il padre che ci ha offerto un bel gelato. Lo ringrazio di cuore per averci accompagnati in questa bellissima esperienza.

Il pellegrinaggio a Firenze mi ha ricordato un po' le gite che si fanno alle elementari e mi sono divertita molto. Purtroppo il pellegrinaggio a Roma che era in programma l'anno scorso è stato annullato, spero proprio di poterlo recuperare quest'anno.

Takako Yamada

(traduzione in italiano: Natsu Funabashi)



ミラノでただ一つの日本の本屋  
L'unica libreria giapponese a Milano

TANABATA  
書七  
店夕  
Libreria  
Giapponese  
Milanese

七夕書店 TANABATA  
Via Adige, 7 - 20135 Milano - tel. 02-5463980  
info@tanabata.it - www.tanabata.it

Giacca leggera

上品かつ緻密な ジャッカ・レジェーラ

人それぞれの寸法を捉えることで生地は自然に垂れ、  
美しいラインが生まれ、身体の一部となる。

着用者だけが特別な体感を得られる、究極のジャケット。

Barbaris Pisoni

日本を斬る!



## こんなオリンピックに 魅力が感じられる?

東京オリンピック開始まであと少し。だが状況は依然としてはっきりしない(6月30日現在)。「東京2020」はその開催が決まった時から困難続きである。

### 障害物競走

まず、東京オリンピックが決定した後、汚職疑惑がただちに浮上。1000万ドル近いお金がオリンピック招致のために国際オリンピック委員会(IOC)関係者にわたっていたことが、数年後に明らかになった。

次に、何よりも大切なオリンピックスタジアムのデザインに関してミスをした。世界のスター建築家ザハ・ハディッド氏によって設計されたものの、それを建設するためには当初の予算の倍以上である20億ドルにもなることがわかった。急ぎょ別のデザインに変更し、建設費は抑えられたものの、プロジェクトのやり直しにお金がかかった。

その何ヶ月か後、今度は公式エンブレムに関して大スキャンダルが巻き起こった。何千もの作品の中から選ばれた佐野研二郎氏によるデザインが、他のデザイナーの作品の盗用(ベルギーのリエージュ劇場のロゴ)であると訴えられたのだ。大会組織委員会はそれを否定したものの、佐野氏には過去にも同様の疑惑が持ち上がった経緯があることから、結局公式エンブレムを変更することになった。

環境問題においても、アスベストが施設に使用されていたり、東京湾で基準値の約2倍の大腸菌が検出されるなど、数々の問題が浮上してきた。そんな中、オリンピックにおいて最も重要な競技であるマラソンが東京ではない北海道で行われることになった。「東京の夏の気温と湿度は選手らにとって大きな問題だから」と。これを耳にした時、僕は驚いた。関東地方の暑さが深刻であることにオリンピック委員会の連中は今気づいたのか?なぜ1964年の東京や2000年のシド

ニーみたいに9月や10月の穏やかな気候のなかで開催しようと思わないのか?答えの無い問いだろうが…。

### 苦しい決断

こんな風にして2020年がやってきた。オリンピック開幕まであと数ヶ月。観戦チケットは他の日本のビッグイベント同様、抽選に当たった人が購入できるシステムで、その前年の秋から飛ぶように売れていった。正にオリンピックに向けて興奮が高まりつつあった…。しかしそんな矢先、考えられないようなことが起こった。中国からのニュースが届き始め、日本でも最初の感染者が出た。

世界的に状況が悪化してきた頃、オリンピックの延期や中止の要請が各地から寄せられたにもかかわらず、日本政府は知らぬが仏で長期間コロナ検査の数を増やそうとせず、人為的に状況をコントロールしているかのような印象を与えた。そして2020年3月ようやく大会延期が決定された(近代オリンピックが延期になった例は過去に無い。戦争が理由で中止になったことは夏冬合わせて5回ある)。

### 現在の状況

日本政府はいつまで経っても、オリンピックを普通に行うつもりでいた。そしてここ数か月、彼らが極端に曖昧であることによって、日本の政治の官僚的無能さをはっきりと浮き彫りになった。日本政府はIOCともども、オリンピックが普通に開催されるとずっと言い続けてきたし、パンデミックのはじめから国民の健康よりも経済を重視してきた。オリンピックは国にとっての莫大な出費を意味する。

スポンサーからのプレッシャーも確かに大きく、日本政府はオリンピックのキャンセルを自らは決定したくないのだ。中止した場合の違約金は高額であり、スポンサー、テレビの放映権などから得られる収入なしでそれを負担しなければならなくなるからだ。日本は長期間にわたって緊急事態宣言下にあるし、世界の状況は依然として不透明であるが、オリンピックは7月23日に開幕の予定である。



### 国民のほとんど がオリンピック 反対

政府に対する国民の評価は、今や史上最悪だ。パンデミックに対して動きがとれず、PCR検査ができない(あるいはやる気がない)、感染者が多く出た地区へのサポートもせず、病院のシステムは崩壊に近づいている。唯一のコロナ解決策であるワクチン接種も、西欧諸国に比べて非常に遅く始まり、進み具合も著しく遅い。予防接種が遅れた理由の一つが、日本では新しいワクチン承認のための治験に際し民族差を重視することから、日本人被験者のデータが要求されることだという。そのため治験の人数が少なすぎて臨床結果に価値が無いのだ。こんなところにも冗長な官僚のプロセスがあるわけだ。

これまで数え切れないほどの「障害物」があったが、それに追い打ちをかけるように、東京五輪組織委員会の元会長、森喜朗氏の女性軽視発言事件が起こった。この発言のせいで、オリンピック反対の気運と組織委員会に対する国民の不信感が一気に高まった。オリンピックにとっては不可欠なボランティアが1万人も辞退して抗議の意を示した。この出来事は世界的にも大きく取り上げられ、中世のような考え方と様式で回っている日本社会の側面が露呈した。未だ80歳代のリーダーを中心とする組織委員会には日本の長老主義がよく表れている。キャリアは実力ではなく年齢で積まれていくのだ。

官僚主義、政治的無能、そして国民や社会に潜む優越感や自己満足感。日本が社会的に、そして政治手腕において実際には他諸国に比べてどれほど遅れをとっているかを、これらは物語っているように思う。

最後に行われた世論調査では国民の80%がオリンピック中止(もしくはさらなる延期)に賛成している。日本在住のイタリア人からするととても複雑な面持ちだ。僕自身も、日本国内外の状況から





してオリンピックを中止にした方がいいと思う。オリンピックがスーパース

プレッダーになる恐れがあるからだ。陽性の選手が出たり、隔離したりなど、試合や演技が変更されたり中止になったりし、競技の結果も不確かになるだろう。そして個人的に厳しい言い方をすると、日本はオリンピックをするに値しないとさえ感じている。このような差別的な政府は、国際性と多様な文化をコンセプトとしたイベントを主催するに相応しくないとと思うのだ。

だが一方で、本当は僕はオリンピックが開催される街に住み、観戦することを常に夢見てきた。世界で最も重要で待ち望まれている大会の試合を…。もし今年行われるなら、コロナによって何ヶ月ものあいだ母国と実家から遠ざけられた後で自分の国を応援するのは、エキサイティングに違いない。

それでも、今回のオリンピックは普通のオリンピックのようにはいかないのは確かだ。オリンピックの魅力や美しさは、街のあちこちで繰り広げられる関連イベントや公演、世界中から集まってくる観光客や、どこに行っても漂ってくるお祭りの雰囲気に大きく拠っている。国境が閉ざされ、外国人の訪日禁止、観戦は制限されて日本在住者のみ。そんなオリンピックに魅力を感じるのとは所詮無理である。

## Cosa ne pensate delle Olimpiadi?

Mancano poche settimane all'inizio delle Olimpiadi di Tokyo e a oggi (30 giugno) la situazione rimane incerta.

In questo articolo ripercorriamo brevemente le vicissitudini che hanno caratterizzato l'organizzazione dei giochi e analizziamo la situazione corrente.

### Una corsa a ostacoli

Poco dopo l'assegnazione dei Giochi a Tokyo apparvero i primi sospetti di corruzione, che in certa misura furono confermati da un'inchiesta qualche anno più tardi. A quanto pare, somme ammontanti a diversi milioni di dollari vennero utilizzate in maniera poco trasparente per pagare membri di una società di consulenza, poi rivelatisi vicini (anche per parentela) a esponenti del Comitato Olimpico Internazionale (IOC).

A livello organizzativo, il primo passo falso fu il cambio in corsa del design e del progetto dello stadio Olimpico, il simbolo dei Giochi di Tokyo. Progettato da Zaha Hadid, una delle archistar più famose al mondo, si comprese presto che il costo per costruirlo sarebbe stato più del doppio (2 miliardi di dollari) del budget iniziale. Fu così che in fretta e furia venne commissionato un altro design, a un prezzo più contenuto, ma con ulteriori costi di progettazione.

Qualche mese dopo, le Olimpiadi vennero investite da uno scandalo di una certa rilevanza. Kenjiro Sano, l'autore del logo delle Olimpiadi selezionato tra migliaia di design presentati, fu accusato di aver plagiato il logo di un altro designer (nella fattispecie, un logo

creato per un teatro belga). Nonostante il comitato olimpico abbia negato che si trattasse di plagio, si decise di cambiare logo, considerate anche le accuse simili rivolte in passato a Sano per alcuni dei suoi lavori.

Nel corso degli anni sono emerse inoltre diverse problematiche ambientali relative a impianti con elementi in amianto o livelli batterici fuori norma nella baia di Tokyo. La maratona, una delle gare regine dei Giochi Olimpici, è stata spostata perlopiù in Hokkaido, perchè la temperatura e l'umidità dell'estate di Tokyo avrebbe potuto comportare problemi agli atleti. Mi ricordo che rimasi basito quando ne fu dato l'annuncio, non riuscendo a spiegarmi come fosse possibile che si fossero accorti solo ora che l'estate del Kanto può creare serie difficoltà. Non mi spiego neanche perché non abbiano deciso di tenere le Olimpiadi a settembre-ottobre, con climi più "miti", come fu per le Olimpiadi di Tokyo del 1964, o per quelle di Sidney del 2000, altra città nota per le proibitive temperature estive. Domande che rimarranno senza risposta.

### Una decisione sofferta

Arriviamo così al 2020; mancano pochi mesi all'inizio dei Giochi e i biglietti vanno a ruba già dall'autunno precedente, venduti tramite un meccanismo a lotteria, così come quasi tutti i grossi eventi in Giappone. L'entusiasmo per le Olimpiadi inizia a farsi sentire, ma ecco che accade l'impensabile. Iniziano ad arrivare le prime notizie del Covid dalla Cina, poi quelle dei primi casi di contagio in Giappone.

Per diverse settimane, nonostante la situazione stesse degenerando a livello globale e nonostante le richieste di posticipare o cancellare le Olimpiadi arrivassero da più parti, il governo è andato avanti per la propria strada, facendo pochi test per rilevare i casi di Covid e creando artificialmente l'impressione di avere la situazione sotto controllo. A marzo 2020, finalmente si decise di rimandare i Giochi.

Posticipare le Olimpiadi è di per sé un fatto senza precedenti nella storia delle Olimpiadi moderne (iniziata nel 1896); ad ogni modo è successo tre volte che le Olimpiadi estive venissero cancellate e in tutte le occasioni la causa furono le guerre mondiali in corso.

### Situazione attuale

Gli ultimi mesi sono stati un susseguirsi di fasi alterne di ottimismo, fatalismo o



VIVI & STUDIA IN GIAPPONE

Da 10 anni assiste gli studenti a vivere e studiare in Giappone  
CONTATTACI PER MAGGIORI INFORMAZIONI | WWW.GOGONIHON.COM

catastrofismo, con un elevato grado di incertezza e di incapacità politico-burocratica come uniche costanti. Il governo giapponese, insieme all'IOC, è sempre stato adamantino nella sua determinazione a organizzare i Giochi e nel corso dei mesi ha sempre ribadito che i Giochi si sarebbero tenuti regolarmente. Fin dall'inizio della pandemia, il focus del governo è sempre stato più sull'economia che sulla salute pubblica, anche perché le Olimpiadi rappresentano un investimento gigantesco per un paese. La pressione degli sponsor è sicuramente tanta e il Giappone non vuole essere il primo a decidere per la cancellazione: se così facesse, dovrebbe pagare delle penali salatissime, o comunque sostenere gran parte dei costi, senza beneficiare dalle entrate derivanti da sponsor, diritti televisivi, ecc.

La situazione mondiale è incerta e il Giappone sta ancora vivendo lunghe fasi di stati di emergenza. Nonostante ciò, è confermato che le Olimpiadi inizieranno il 23 luglio.

**La popolazione a favore della cancellazione dell'evento**

Il gradimento per l'operato del governo, legato a doppio filo alla questione Olimpiadi, è ai minimi storici, complice soprattutto la gestione della pandemia: l'amministrazione viene tacciata di immobilismo, incapacità (o mancanza di volontà) di incrementare il numero dei test Covid e di supportare le zone più colpite, con i sistemi ospedalieri vicini al collasso. Anche le vaccinazioni, unica vera soluzione alla pandemia, sono iniziate ma in netto ritardo rispetto ai paesi occidentali e con un ritmo notevolmente più lento.

Uno dei motivi per cui le vaccinazioni sono iniziate in ritardo è che, per approvare nuovi vaccini, il Giappone richiede dei *local trials*

con volontari preferibilmente giapponesi. Il problema è che con tale preferenza, il numero dei volontari si abbassa e che di conseguenza, qualsiasi risultato clinico raggiunto non ha valenza. L'unico risultato ottenuto è che il ridondante processo burocratico per l'approvazione dei vaccini richiede mesi e mesi in più rispetto a Europa o Stati Uniti.

L'opposizione alle Olimpiadi e la disistima per la classe dirigente sono aumentate anche a causa delle parole di Yoshiro Mori, ex presidente del Comitato Organizzativo delle Olimpiadi di Tokyo, che si è lanciato in commenti sessisti.

La vicenda ha avuto un considerevole eco anche sui media internazionali e ha mostrato al mondo come una certa fetta della società giapponese sia ancora caratterizzata da modi di pensare, e di agire, quasi medievali.

Anche a causa di questi commenti, 10 mila volontari, fondamentali per il coordinamento delle attività olimpiche, hanno deciso di dimettersi in segno di protesta nei confronti del comitato organizzativo, organismo ancora in mano a ultra 80enni, tipica rappresentazione della gerontocrazia nipponica, dove si fa carriera principalmente per l'età e non per il merito.

Nonostante l'illusione di "aver gestito bene la prima parte della pandemia", la burocrazia, l'inettitudine politica e un senso di superiorità e compiacenza insito in buona parte di popolazione e società, sono elementi che svelano come il Giappone sia in realtà indietro rispetto a tanti altri paesi, sia dal punto di vista sociale che da quello politico-gestionale.

La popolazione e le amministrazioni locali, tuttavia, sono nettamente a favore della

cancellazione dell'evento. In uno degli ultimi sondaggi fatti al riguardo, ben l'80% della popolazione si è dichiarato favorevole alla cancellazione (o all'ulteriore posticipazione) delle Olimpiadi.

Da Italiano residente in Giappone sono in preda a sentimenti contrastanti: da una parte penso che sarebbe meglio cancellare le Olimpiadi, vista l'incertezza della situazione sanitaria in Giappone e all'estero e il rischio che i Giochi potrebbero fungere da *super-spreader*. Inoltre, le gare e le performance degli atleti potrebbero essere alterate o annullate in qualsiasi momento a causa di contagi, quarantene preventive ecc, falsando molto la competizione.

A livello personale, ritengo che il Giappone non si meriti le Olimpiadi: con le sue tante politiche discriminatorie, non è il paese più indicato per ospitare un evento che fa dell'internazionalità e dell'interculturalità il suo principio fondamentale.

Dall'altra parte ho sempre sognato di vivere in una città Olimpica e di assistere alle gare di uno degli eventi più attesi e importanti del pianeta; quest'anno, poter tifare per la propria nazione, dopo mesi di lontananza forzata a causa del Covid, dalla famiglia e dal proprio paese di origine, sarebbe sicuramente una cosa entusiasmante.

Quel che è certo è che questa Olimpiade non sarà come le altre; una larga parte del fascino e della bellezza dei Giochi è rappresentato dagli eventi collaterali, come le performance sparse per la città, dai visitatori che arrivano da tutto il mondo, dall'aria di festa che si respira per le strade. Con le frontiere chiuse, il *ban* sui visitatori stranieri e il fatto che le gare sono aperte solo a un numero limitato di residenti, tutto questo non ci sarà.

**Federico Bianchi**

**Parliamo in giapponese!**  
 dove: ZOOM  
 livello: intermedio-avanzato  
 ogni 3 Lunedì  
 20:30~21:30  
 info e iscrizione:  
 ciao@ciaojournal.com

**Parliamo in giapponese!**  
**Corsi di giapponese**  
 gruppo grammatica base  
 lezioni individuali  
 docente: Natsu Funabashi  
 • preparazione esami universitari  
 • JLPT (N5~N2)  
 • grammatica per bambini  
 • ecc.  
 La lezione di prova è gratuita!  
 info: ciao@ciaojournal.com

**bicé** Bicchieri ecosostenibili  
 made in Italy  
 bicebio www.bicebio.com





**裁判所宣誓翻訳サービス** (伊英・伊日) 承ります。イタリアの高校から外国の大学へ進学する際にイタリア語の卒業証書や成績表等の宣誓翻訳証明書が必要になります。お問い合わせは日本語かイタリア語で副島まで。  
masatake.soejima@outlook.com  
☎340-0931539 www.studiolinguisticosoe.it

韓国・日本食品店Gagheでは、**10%割引クーポン**をご用意しています。p.3の広告をご覧ください。  
Potete trovare il **buono sconto 10%** di GAGHE, il negozio di alimentari coreani e giapponesi, a pagina 3.

**ミラノ補習授業校**では児童生徒、および教員登録をさせていただける方を随時募集しております。詳しい内容についてはミラノ補習授業校ホームページをご参照ください。  
http://www.kitaitalia-nihonjinkai.it/hoshuko/  
お問い合わせは以下ミラノ補習授業校事務局迄。  
連絡先: milanohoshuko10@gmai.com

Mostra collettiva “Accademia & Dintorni” presso Galleria Antonio Battaglia a Milano 17giu-31lug (Giovanna Bolognini, Piernario Dorigatti, **Ayako Nakamiya, Tetsuro Shimizu**)  
Mostra personale “**Tetsuro Shimizu, Polifonie**” presso Palazzo Sarcinelli, Via XX Settembre, 132 Conegliano TV, 3 lug - 8 ago

<<La Ciotolina>>の手作りお惣菜は如何? 居酒屋風おつまみからご家族のお夕食の一品、それにお弁当まで。まずはお問い合わせ下さい。  
**Cucina Giapponese Casalinga**  
-chef a domicilio -corsi di cucina -asporto  
facebook.com/laciotola.donburi/  
laciotolamilano@gmail.com

**TOZAI** GIAPPONE A 360 GRADI  
日本のことはなんでも

**CORSI DI GIAPPONESE**  
ottobre 2021  
**SCONTO 10%** se ti iscrivi entro il 19 luglio

**日本語教師募集**  
イタリアの皆さんに日本語を教えていただける先生を募集しています。どうぞお気軽にお尋ねください。  
347.40.80.010

**375 619 1324**  
TOZAI.it Via Pacini 93, Milano (M2 Lambrate FS)

1977年創業ミラノポポロ屋では、支店「レストランシロー」で日本大好きイタリア人に母国をアピールしてくれる**ホールスタッフ大募集!** 経験者・未経験者やる気のある方大歓迎。まずは履歴書を送って下さい。  
info@poporoyasrl.it

全国すし商生活衛生同業組合  
連合会加盟店

ミラノの**プレラ歯科**はコロナウィルス簡易検査キット常備の指定医院です。感染予防策を徹底していますので安心してご来院下さい。Ciao!誌持参の方は初回診察無料。日本語専用電話 (340-2497054) でご予約を。詳細はp.3の広告にて。

計算力、集中力、やりぬく力がつくくと近年再注目されている**そろばんの生徒募集** (ミラノ)。初心者から珠算検定受験まで指導致します。貸そろばん有り。中村 misacian@yahoo.co.jp

ミラノ在住の皆様。症状に合った**専門歯科医**をご紹介/サポート、医療、他諸手続き通訳やお手伝い致します。お気軽にお問い合わせ下さい。鈴木幸子 sachikos0206@gmail.com

**下宿人募集** Via Luigi Ornato, 111 (ミラノのニグアルダ地区、Parco Nordの側) 地下鉄3号Maciachiniからトラム4番で12分、停留所Cascina Californiaの真ん前。  
☎ 3202647651 岡林まで

**こちら**は、読者の皆さんの告知コーナーです。コンサートや展覧会の情報など、どしどしお送りください。営利目的 (人材募集も含む) の告知に関しては有料です。  
ciao@ciaojournal.com迄お問合せ下さい。

Questo spazio è dedicato agli annunci dei lettori. Mandateci informazioni di mostre, concerti ecc.

Gli annunci a scopo commerciale (includere offerte di lavoro) sono a pagamento. Per info scrivete a ciao@ciaojournal.com.

1単位は全角20字×4行。英数の半角は2文字で1字です。/ Uno casella: 40battute per 4 righe

**Istituto Giapponese di Cultura in Roma**

- ローマ日本文化会館主催「日本映画傑作選」6/22~7/27。無料、各映画先着300名様まで。ご予約は以下のサイトから。Si torna in sala virtuale, con il secondo tempo della rassegna Visti, rivisti, mai visti...Accesso online gratuito (max 300 posti per ogni film) e sottotitoli in italiano. Prenotate il vostro posto nella nostra sala virtuale. 22giu-27lug [www.mymovies.it/ondemand/istituto-giapponese/](http://www.mymovies.it/ondemand/istituto-giapponese/)
- 国際交流基金本部巡回展「妖怪大行進：日本の異形のものたち」7/9~10/22。入場無料、予約不要。本展紹介ビデオ (伊字幕付) を当館Youtubeで公開中。Mostra all'Istituto LA PARATA DEGLI YŌKAI creature soprannaturali dal Giappone. 9lug-22ott. Accesso libero, eventi/visite guidate in aggiornamento su HP/SNS, espansione youtube (sott.ITA). [www.youtube.com/c/IstitutoGiapponesediCulturainRoma](http://www.youtube.com/c/IstitutoGiapponesediCulturainRoma)

**CIAO! Journal年間定期購読 / CIAO! Journal Abbonamento annuale**

●印刷版…**21ユーロ (イタリアのご住所への発送のみ)** を下記口座にお振り込みいただいた後、「お振り込みデータ」と、Ciao!Journalをご送付する「ご氏名」「ご住所」をciao@ciaojournal.comまでお送り下さい。詳細はお問い合わせ下さい。  
**Geienneffe Editore S.a.s.**  
**IBAN: IT13M0623001602000057063791**

※ PayPalでお支払いの方はHP (www.ciaojournal.com→「定期購読」) をご覧ください。

●**Abbonamento annuale CIAO! Journal in versione cartacea…21 euro (l'abbonamento è rivolto esclusivamente ai residenti in Italia)**  
Dopo aver fatto il bonifico, invia la ricevuta del pagamento all'indirizzo [ciao@ciaojournal.com](mailto:ciao@ciaojournal.com)

con il nome e l'indirizzo su cui desideri ricevere Ciao!Journal.

- Fai il bonifico al seguente IBAN:  
**Geienneffe Editore S.a.s.**  
**IBAN: IT13M0623001602000057063791**

●WEB版…**無料**。ご希望の方はお名前とメールアドレスをお書きのうえ、[ciao@ciaojournal.com](mailto:ciao@ciaojournal.com)までお申し込みください。また、お友達にご自由に転送なさってください。

●**Versione Web di CIAO! Journal…GRATIS**。Se desideri ricevere la versione Web della rivista, scrivi all'indirizzo [ciao@ciaojournal.com](mailto:ciao@ciaojournal.com) indicando: nome, cognome e l'indirizzo mail su cui vuoi ricevere la rivista. Ciao! Journal può essere condiviso liberamente con tutti!



日本のニュース

ドラマ

子供番組

スポーツ

バラエティー

# 日本のテレビを見るなら



# JSTV

インターネット受信でお申込み後、すぐ視聴!  
特別な機材は不要、スマホやPCのウェブブラウザで視聴OK!

NEW!

6ヶ月  
契約で

ウレシイ特典!



お得に見ちゃおう~!

## €50 キャッシュバック!

大晦日には「紅白歌合戦」も放送予定! 6ヶ月契約で夏休みから年末年始まで楽しもう!

短期  
視聴も  
できます

7日間視聴パス ▶ €15

長期  
で更に  
お得!

12ヶ月契約で年間視聴料が  
20%OFF!

※初年のみ

法廷イチのくせ者は裁判官でした。



長瀬智也 × 宮藤官九郎



日本と同時放送!  
**ニュースウオッチ9**  
毎週月~金曜放送

安心して楽しめる合法的なサービスです  
NHK、民放、各種権利団体から正式に許諾を受け放送しています

お申込みは今すぐ!

[www.jstv.co.uk](http://www.jstv.co.uk)

Tel. +44 20 7426 7330  
[月~金 10:00~17:00(CET)]

